

5月14日(月)、JR国立駅高架下に開設



「くはた」男女平等参画ステーションのご案内

一人ひとりが性別に関わらず、自分らしくあるための拠点施設として開設します。相談や啓発、情報発信を主に展開していきます。
生きかた相談室(申込不要)
 健康や家庭、暮らし、仕事など、自分らしく生きていくうえで課題となる不安や悩みを伺います。
相談方法 電話および面談
相談時間 平日:午前10時~正午、午後1時~6時、土・日曜・祝日:午前9時~正午、午後1時~4時(専門相談の時間帯を除く)
専門相談
 事前に電話でご予約ください。
相談方法 電話および面談
法律相談 弁護士による離婚や労働、ハラスメント等法律的な相談を行います。
相談時間 1人30分、第2・4土曜日:午後1時30分~4時
みらいのたね相談 就業に関するご相談を、キャリアカウンセラーがお受けします。
相談時間 1人50分、第3火曜日:午前10時~正午
悩みごと相談 家族関係、育児、介護など、今感じている悩みを伺います。
相談時間 第2・4火曜日:午後5時~7時
SOGI相談 「性的指向(※1)」「性自認(※2)」等の性別に関する相談を、ご本人やそのご家族からお受けします。
 (※1)どのような性別の人を好きになるか(ゲイ)。
 (※2)からの性とは関係なく、自分が自身を思う自分の性別。
相談時間 第4日曜日:午後2時~4時
問 相談の場合 ☎(例)6996
 相談以外の場合 ☎(例)6990

あなたの想いを施設の名称にしませんか！

皆さまのより身近な場所をめざして、「くはた」男女平等参画ステーションの愛称を募集します。決定した愛称に合うロゴマークも作成する予定です。
申込 「くはた」男女平等参画ステーション、「問」の窓口または市ホームページ「くはた」男女平等参画ステーションの愛称を募集しますから申込書を入力し、5月21日(月)~6月11日(月)に、施設の愛称とその想いなどのコメント(様式自由)を添えて、メール、郵送または「くはた」男女平等参画ステーションの窓口へご提出ください。
 ※詳細は、市ホームページ「くはた」男女平等参画ステーション事業「くはた」男女平等参画ステーションの愛称を募集します」をご覧ください。
問 市長室男女平等・女性支援担当 ☎kuni_sta@csplace.com

東京レインボープライド2018に
お越しください
 申込不要 費用無料

このイベントは、性の多様性を訴え、性別に関わらず、だれもが参加できるものです。市では、「国立市女性と男性及び多様な性の平等参画を推進する条例」の紹介やアンケートを実施します。
日時 5月5日(土・祝)午前11時~午後6時、6日(日)午前10時~午後6時
場所 代々木公園イベント広場(渋谷区代々木神園町2-1)
問 市長室平和・人権・ダイバーシティ推進係



市民がつくる「くはた」平和のロ写真展

市では、6月21日(木)の「くはた」平和の日」に合わせて、市民がつくる写真展「くはた」フォトメッセージ展を開催します。くはたで暮らす日々のなかで、あなたが感じる「くはた」の瞬間を切り取った写真と、写真に関するひと言メッセージ(詩も可)をお送りください。
入選作品は、6月の「くはた」平和の日」を含む「くはた」平和推進週間」期間中に、市役所内にて展示します。
作品テーマ 「日常とへいわ」
応募方法 5月7日(月)~31日(木)(必着)に、所定の応募票を作品の裏面に貼付のうえ、郵送または「問」へ直接ご持参ください。応募票は、市ホームページ「市民がつくる「くはた」フォトメッセージ展」の作品を募集しますからダウンロードできるほか、「問」の窓口で配布しています。
応募条件 (写真)①カラー・モノクロプリントした単写真②A4版または四切サイズ(ワイド不可)③おおむね3年以内に市内で撮影した未発表作品④人物など肖像権および著作権にかかる場合は、相手の了承を得ていること⑤1人3点まで応募可
メッセージ 写真に関する120字以内のメッセージまたは詩
 ※応募作品は返却しません。
 ※著作権は市に帰属します。
賞 入選作品40点
賞の発表 6月上旬に市ホームページで発表します。
選考委員 くはた」平和推進実行委員会
作品展示期間 6月18日(月)~29日(金)
展示場所 市役所1階市民ロビーほか
 ※6月23日(土)の「くはた」平和の日」の式典時は、市民芸術小ホール(富士見台2-148-1)のロビーに展示します。
問 市長室平和・人権・ダイバーシティ推進係



RHグローバル人材育成基金活用事業
「平成30年度第1回グローバルカフェ」開催
テーマ 「留学生の出身国について教えてもらおう」



▲グローバルカフェ開催の様子。

お茶とお菓子をいただきながら、一橋大学の留学生と楽しくお話しませんか。英語が苦手でも大丈夫！留学生の出身国の紹介や、青年海外協力隊でマダガスカルに赴任していた方をお招きし、現地での活動の様子やマダガスカル島の自然についてお話を伺います。
日時 6月9日(土)午後4時30分~6時30分(予定)
場所 Cafeこたの(富士見台1-7-1)
対象 市内在住・在学の中高校生
定員 15名(申込先着順)
費用 100円(当日集金)
申込 5月7日(月)より、左記の電話またはメールからお申し込みください。
NPO法人くはた」富士見台人間環境キーステーション Cafeこたの
 ☎(例)9433(受付:水曜日を除く午後6時~8時)
 ☎kokotano2003@yahoo.co.jp
問 児童青少年課児童・青少年係



「くはた」マルシェは、地域の農業者と市民がつながるマーケットイベントです。当日は、新鮮なくはた」産の農産物などを直売します。ぜひ、お越しください！
日時 5月20日(日)午後1時~4時
場所 国立駅前くはた」こくぶんじ市民プラザ広場(北1-14-1)
 ※直接会場へお越しください。
問 南部地域まちづくり課農業振興係



市内の農家、杉田重明さんが栽培するハーブの特徴を生かした料理を提案する講座です。ぜひ、ご参加ください。
日時 5月19日(土)午前10時~正午
集合場所 城山さとのいえ(泉5-21-20)
 ※駐車場はありません。
定員 15名(申込多数時抽選)
費用 500円(当日集金)
申込 5月13日(日)(必着)までに、往復はがき、またはメールで①参加者全員の氏名・年齢②代表者の住所③代表者の電話番号を明記のうえ、「問」へお申し込みください。
問 〒186-0012 泉5-21-20 城山さとのいえ ☎(例)5160
 ☎satonoie@city.kunitachi.lg.jp



移住を決めた三角屋根(東在住 眞智子さん)
 当時、小平市に住んでいた私は、国立駅の三角屋根が大好きでよく足を運んで眺めていた。将来、この駅舎の側が私の終の住処と決めていた。そして、ついに十五年前、駅から二分の所に中古のマンションを購入し、越して来た。
 なのに……わずか二年足らずで駅舎の側が、あの可愛い三角屋根が姿を消してしまっただ。
 やっと念願かなって移住して来たのにと、ちよっぴり悔しい思いもしたが、二〇二〇年にまた、再築されると知り、うれしくて込み上げてくる熱いものを感じながら、その日を心待ちにしている。

あなたの旧国立駅舎の思い出を市報に掲載しませんか

申込 旧国立駅舎の思い出を200字程度でまとめ(様式自由)、掲載する際の題名および作者名としてペンネームやイニシャルなどを明記のうえ、郵送、ファクス、メールまたは直接「問」へお送りください。選考のうえ、市報で紹介させていただきます。

冊子「旧国立駅舎の思い出」を配布中
 皆さまの旧国立駅舎にまつわる思い出やイラストをまとめた冊子「旧国立駅舎の思い出(無料)」を、「問」の窓口等で配布しています。ぜひ、ご覧ください。
問 〒186-8501 富士見台2-47-1 国立駅周辺整備課 旧国立駅舎再築物語担当 ☎sec_kuniseibi@city.kunitachi.lg.jp



▲ありし日の旧国立駅舎。